SATO BARCODE PRINTER *PT200e/PT408e/PT412e* プリンタドライバ説明書 2019年3月13日 第9版

目

17	

はじめに	1
1. プリンタドライバ	2
1.1.プリンタドライバについて	2
1. 2. バージョン表示	6
1. 3. 用紙	7
1.4.動作モード	1
1.5. デバイスの設定	2
1.6.クリエイトフォント	3
1.7.ユーティリティ	8
1.8.TrueType フォント	9
1.9.サトー専用ポートの追加設定手順2	1
1.9.1.サトー専用ポートの追加手順2	1
1.9.2.サトー専用ポート設定手順24	4
2. インストーラ/アンインストーラ起動手順	7
2.1.プリンタメニュー画面	7
2.2.プリンタドライバ画面	8
2.3. プリンタドライバのインストール方法選択画面 2	9
3. インストール手順	0
3.1. プリンタドライバ インストール画面	0
3.2.接続先ポート選択画面	2
3.3.ポート選択画面	3
3.3.1.シリアルポート選択画面	3
3.3.2.SATO COMポート選択画面	3
3.3.3.SATO LAN ポート登録画面 34	4
3.3.4.SATO USB ポート登録画面	
	5
3.4.1 ンストールの終了画面	5 6
3.4.1 シストールの終了画面	5 6 7
3. 4. インストールの終了画面	5 6 7 8
3. 4. インストールの終了画面	5 6 7 8 8
3. 4. インストールの終了画面	5 6 7 8 9
3.4. インストールの終了画面. 3.5. 特殊設定画面. 3.5. 特殊設定画面. 3.4. アンインストール手順. 4. アンインストール手順. 3.4. 1. アンインストール画面. 3.4. 1. アンインストール画面. 3.4. 1. アンインストール プリンタ選択画面. 3.4. 1. アンインストール パリンタ選択画面. 4. 3. アンインストール 終了画面. 4. 1. アンインストール 終了画面. 4. 1. アンインストール 約了画面. 4. 1. アンインストール 約了画面.	5 6 7 8 9 0
3.4. インストールの終了画面. 3.5. 特殊設定画面. 3.5. 特殊設定画面. 3.4. アンインストール手順. 4. アンインストール画面. 3.4. 1. アンインストール画面. 4. 1. アンインストール プリンタ選択画面. 3.4. 3. アンインストール 終了画面. 5. 注意事項. 4.4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4.	5 6 7 8 9 0
3.4. インストールの終了画面. 3.5. 特殊設定画面. 3.5. 特殊設定画面. 3.4. インストール手順. 4. アンインストール手順. 3.6. キャンインストール画面. 3.7. キャンインストール画面. 4. 2. アンインストール プリンタ選択画面. 3.7. キャンインストール 後了画面. 3.7. キャンインストール 終了画面. 5. 注意事項. 4.7. キャンインストール起動時のエラーメッセージ. 4.7. キャンインストール	5 6 7 8 8 9 0 1

本書では以下に示す機種のプリンタドライバに関して説明しております。

- ・PT200 シリーズ : PT200e / 208e / 208m / 208j
- ・PT400e シリーズ : PT408e / PT412e

プリンタドライバは、x86版(32bit OS用)とx64版(64bit OS用)がございます。

- 動作対象 OS は以下となります。
 - 32bit OS : Windows XP / Vista / 7 / 8 / 8.1 / 10 Windows Server 2003 / 2008
 - 64bit OS : Windows 7 / 8 / 8.1 / 10 Windows Server 2008 / 2008 R2 / 2012 / 2012 R2 / 2016 / 2019

※ ARM 版 Windows は動作対象外となります。

※ x64 版のプリンタドライバでは USB インタフェースはご使用になれません。

本書では主に Windows 7 上における PT408e 用プリンタドライバの画面を使用しています。そのため、 実際にお使いになる 0S、機種によっては、画面構成が異なる場合がありますのでご了承ください。

1. プリンタドライバ

1.1. プリンタドライバについて

PT408e のプリンタドライバは、「印刷設定(<u>I</u>)」として、独自に「プリンタ」、「用紙」、「動作モード」、「デバイスの設定」、「クリエイトフォント」、「ユーティリティ」、「TrueType フォント」の7個のタブを所有しており、各タブにおいて様々な設定が可能です。

Windows 7 以降の 0S で「印刷設定(<u>G</u>)」を設定するためには、Administrator 権限のあるユーザ ーにて行う必要があります。また、プリンタポートの設定を行う場合には、<u>共有オプションの変更</u> で行う必要があります。ポートの追加などの処理を行っても、エラー画面が表示され、反映されま せん。

指定の方法は、図 1.1.1~図 1.1.2 に示すように「プリンタ」フォルダの中にある、SATO PT408e プリンタを選択し、「プリンタのプロパティ (P)」⇒「共有」タブ選択⇒「共有オプションの変更 (0)」 と選択します。

Windows Vista で「印刷設定(<u>I</u>)」を設定するためには、<u>管理者権限</u>にて行う必要があります。管 理者権限以外で設定値の変更、またはプリンタポートの追加などの処理を行っても、エラー画面が 表示され、反映されません。指定の方法は、「プリンタ」フォルダの中にある、SATO PT408e プリン タを選択し、「ファイル(<u>F</u>)」⇒「管理者として実行(A)」⇒「プロパティ(R)」と選択するか、SATO PT408e 選択⇒右クリック⇒「管理者として実行(A)」⇒「プロパティ(R)」と選択します。

WindowsXP/Server2003/Server2008 で「印刷設定(<u>I</u>)」を設定するためには、図 1.1.3 に示すよう に「プリンタ」フォルダの中にある、SATO PT408e プリンタを選択し、「プリンタ(<u>P</u>)」⇒「プロパ ティ(<u>R</u>)」⇒「全般」タブの「印刷設定(<u>I</u>)」メニューを選択するか、右クリックして「印刷設定(<u>I</u>)」 メニューを選択します。

注意)「印刷設定」で設定可能な項目には、「プリンタ設定ツール」で設定可能な項目と重複するものがありますが、プリンタドライバを使用して印字を行う場合は「印刷の設定」での指定が 有効となります。またアプリケーションソフトの印刷ダイアログから呼び出すプロパティで は、一時的な設定変更を目的としており、機能も限定されています。

EFX: SATO Proce カアゴン: プリンター Sat-Fxp + Dof(3) トラブルシューティング(1) 図 1.1.1.「プリンタフォルダ」画面 Windows 7の場合 Windows 7の場合 Sate Sa	プリンタの名称はドライバセットアップ時に任意に 設定できます。 デフォルト指定では、PT200eは「SAT0 PT200e」、PT408e は「SAT0 PT408e」、PT412eは「SAT0 PT412e」となり ます。
 ◇ SATO PT408eのプロパティ 	※Windows 7 以降の 0S での「プリンタのプロパティ」 Windows 7 以降の 0S では、ポートに関する設定変更は全 て <u>管理者権限</u> が必要です。管理者権限を取得するには、図 1.1.2 のように「共有」プロパティで「共有オプションの 変更 (0) 」 ⇒「ポート」プロパティと選択します。 「印刷設定」の項目については、一般ユーザーでも設定で きます。 ※一部管理者権限がないと設定できない項目については、 マスクがかかっています。

図 1.1.2.「共有」プロパティ画面

Windows 7の場合



※Windows XP/Server2003/Vista/Server2008 での「印刷設定」
Windows 7 以外での印刷設定は、「SATO PT408e」を右クリックし、
次に「印刷設定(E)」をクリックします。または、「SATO PT408e」
を選択し、「プリンタ(P)」⇒「プロパティ(R)」⇒「全般」タブの
「印刷設定(I)」から設定します。ただし、Windows Vista/Server2008 では、管
理者権限を取得しないと設定できない項目もあります。

図 1.1.3.「プリンタフォルダ」画面

Windows XP/Server2003/Vista/Server2008 の場合

	定॥セキュリティ॥ハージョン情報
場所(L): コメント(C):	
モデル(Q): SATO PT408e	
色: いいえ 両面: いいえ ホチキス止め: いいえ 速度: 不明 最高解像度: 203 dpi	利用可能な用紙: Standard Label 111 x 182 mm フリーサイズ
	印刷設定 Ф テスト ページの印刷(T)

図 1.1.4.「プロパティ」の「全般タブ」画面 Windows XP/Server2003/Vista/Server2008の場合



図 1.1.5.「印刷設定」画面

Windows XP/Server2003/Vista/Server2008 の場合

- ※ Version の表示は、実際に表示した際に対応した Version が表示されますので、本マニュアルと異なるバージョンが表示されることがあります。
- ※ プチラパンならびに Windows x64 版プリンタドライバには、USB Port monitor はありません。

「バージョン情報」タブをクリックすることで、プリンタドライバのバージョンを表示します。



図 1.2.1.「バージョン情報」画面 PT408e/412e の場合



図 1. 2. 2.「バージョン情報」画面 PT200e の場合

1.3. 用紙

図1.3.1に「用紙」画面を示します。ここでは使用する用紙に関する各種設定を行います。



図 1.3.1 用紙画面

- ①使用する用紙を選択します。使用する用紙が登録されていない場合は⑤「用紙登録」により登録 してください。
- ②用紙搬送方向に対する印刷方向を設定します。
- ③印字レイアウトの基点を補正します。 通常は0です。
- ④各仕様のプリンタにおける、用紙搬送量を補正します。
- ⑤「用紙登録」ボタンをクリックすることにより、図 1.3.2 に示す「用紙登録」画面が表示されま す。「用紙編集」をクリックした場合は選択された用紙の編集になります。
- ⑥チェックしておくことにより、「用紙登録」を選択した際の初期値に、「用紙名」に表示されてい る用紙の 設定値を適用します (フリーサイズの設定値は適用できません)。
- ⑦「用紙名」に表示されている登録済み用紙を削除します。
- ⑧「フリーサイズ」用紙の編集をします。図1.3.3に示す画面が表示されます。
- ⑨ONの場合 : Ver9 までの用紙設定入力モードで、印字可能領域を任意に入力できます。
 - OFF の場合:センサ種により、印字開始位置をラベル間ギャップサイズ分補正して、調整する入力 モードになります。

用紙名:		設定個所	キャンセル
	▶ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●		
- 単位			
🔶 🔴 mm 🖉) inch		
- 各種サイズ設定		123	
用紙サイス: 幅 11	1.0	₩	
長さ 18	2.0	【 【 】 】 】 】 】 】 】 】 】 】 】 】 】 】 】 】 】 】	
ラヘル間キャッフキ 3.0)		
		全体図表示	
- I.光印月			

<u>図 1.3.2 用紙登録画面</u>

①登録する用紙の名称を設定します。
 ②登録用紙の印字濃度の指定を行います。通常はAになります。
 ③登録用紙の印字濃度レベルを指定します。通常は3になります。

- ④登録用紙の単位を指定します。
- ⑤登録する用紙サイズを指定します。
- ※用紙編集画面も同様の画面になります。

	用紙名: フリーサイズ 印字濃度指定 A ■ 設定個所	ОК ++>tu	
 (a)	印字濃度レベル 濃度3 普通 単位 ● mm ● inch 各種サイズ設定 用紙サイズ: 幅 111.0 ◆ 長さ 182.0 ◆ うへル間キャッフ ? 3.0 ◆ (上間表示)	データ参照	
	説明 用紙長さサイズを設定します。(指定範囲25.0mmから297.0mmです。)		

- 図 1.3.3 フリーサイズ設定画面
- ①編集する用紙の名称を設定します。(フリーサイズ固定になります)
- ②フリーサイズ用紙の印字濃度の指定を行います。通常はAになります。
- ③フリーサイズ用紙の印字濃度レベルを指定します。通常は3になります。
- ④フリーサイズ用紙の単位を指定します。
 ⑤各設定値を登録済みの用紙から 参照します。クリックすることに より図 1.3.4 に示す画面が表示されます。
- ⑥フリーサイズ用紙の用紙サイズを指定します。

	参照用紙選択	X
1)	用紙選択 Standard Label 111 × 182 mm ╺	ОК ++>>t/L

図 1.3.4 参照用紙選択画面

①参照する用紙を選択します。
 参照した用紙の設定で、フリーサイズの値が反映されます。

図1.4.1に「動作モード」画面を示します。ここでは以下の設定を行います。



図 1.4.1 動作モード画面

①文書中の文字列を指定されている色情報に関係無く黒色印字するか、色情報に応じて階調印字を 行うかの設定になります。

②モノクロのため、設定は無効となります。

③グラフィックデータをハーフトーン処理するパターンを指定します。

④印字速度を選択します。90 度回転のバーコードや罫線などの印字レイアウトや使用用紙種により、印字速度・濃度の調整が必要になります。

⑤センサ種別の指定を行います。

⑥アプリケーションからの設定を無効にするモードになります。

⑦チェックボックスにチェックすることで1ページずつ確認して発行します。

※⑦の項目は、管理者権限が有効の場合に設定が可能です。

1.5. デバイスの設定

図1.5.1に「デバイスの設定」画面を示します。ここでは以下の設定を行います。



図 1.5.1. デバイスの設定画面

①プリンタ設定(動作モード)を設定します。

- ②プリンタ設定とヘッド密度を取得します。
- ③プリンタから取得したヘッド密度の表示を行います。(解像度が1種類しかない機種については、解像度は変わりません。)
- ④ファームウェアのバージョンを表示します。
- ⑤ファームウェアのバージョン取得を行います。

[補足説明]

プリンタ名を変更した場合、1度印刷を行わないと情報取得が正常に行われないことがあります。

1.6. クリエイトフォント

ここでは「装飾フォント」と「バーコードフォント」の設定をおこないます。 「装飾フォント」とは、レジデントフォントに対して倍率や回転角度、連番機能等を任意に設定 し、それらの設定を反映させた状態のフォントを1つのフォントとして登録したものです。アプリ ケーションソフトの書類上にデータを入力し、そのデータのフォントを装飾フォントにすることに より、印字結果には倍率や回転角度、連番などの設定が反映されます(アプリケーションソフトの 編集画面上には反映されません)。「バーコードフォント」とは、アプリケーションソフトの書類上 に入力したデータのフォントをバーコードフォントにすることにより、印字の際にはそのデータが バーコード化されるというものです。

装飾フォントとバーコードフォン	・トは合計 70 個まで登録可能です。
-----------------	---------------------

バージョン情報 クリエイトフォント ご装飾フォント	_用紙 ユー	動作モード -ティリティ	デバイスの設定 TrueTypeフォント	
X20		新規登録 ● テ~-5 変更 ◆ ●	参照 🗲	
バーコードフォント CODE39		新規登録 変更 マURA	参照 ◀	
装飾フォントとバーコートウォントは、・	合計 70 個ま	りゆホ ◀ で登録できます。		
ここにマウスカーソルのある 入力	項目について	この説明が表示されます	t.	

図 1.6.1 クリエイトフォント設定画面

①装飾フォントを新規登録します。クリックすることにより図 1.6.2 装飾フォント登録画面 ②表示されます。 ②チェックしておくことにより、「新規登録」を選択した際の初期値に、登録済み装飾フォント

②受すうりてておくことにより、「新祝豆録」を選択した際の初期値に、豆録済み装飾フォントのデータを適用できます。
③登録済み装飾フォントの設定を変更できます。クリックすることにより図 1.6.2 装飾フォント登録画面が表示されます。

④登録済み装飾フォントを削除します。

⑤ボーコードフォントを新規登録します。クリックすることにより図 1.6.3 バーコードフォントを新規登録します。クリックすることにより図 1.6.3 バーコードフォント登録画面が表示されます。
 ⑥チェックしておくことにより、「新規登録」を選択した際の初期値に、登録済みバーコードフォントのデータを適用できます。
 ⑦登録済みのバーコードフォントの設定を変更できます。クリックすることにより図 1.6.3

ボーコードフォント登録画面が表示されます。 ⑧登録済みのバーコードフォントを削除します。



図 1.6.2 装飾フォント登録画面

①登録する装飾フォント名を設定します。

②レジデントフォントを選択します。

③装飾情報を有効にします。(連番設定の場合のみ無効に出来ます。)

④文字の幅、高さの倍率を指定します。(アウトラインフォントの場合は、サイズ指定になります。)

⑤フォントサイズを指定します。(漢字フォントの場合のみ選択可能です。)

⑥フォントサイズの単位を指定します。

⑦文字間ピッチの設定を行います。(フォントによって固定ピッチのみのものがあります。)

⑧フォントの印刷方向の指定を行います。

⑨白黒反転印字の設定を行います。

⑩スムージングの設定を行います。(フォントによって指定できないものがあります。)

⑪強調の設定を行います。(漢字フォントのみ指定可能です。)

12連番設定を行います。

③連番設定の増減値を10進数もしくは16進数に設定します。

(1)連番設定の増減値の設定を行います。

(バーコードフォントの登録	
1	▶登録フォント名 フォント種別	
2	▶	
3	➡バーコード種 UPC-A ▼ 詳細設定	
(4) (5)	連番設定 ● 有効 ● 無効 ● 10進モード ■ 10進モード ■ 10進モード 正番有効桁数 ■ 10進モード 正番有効桁数 ■ 10進モード 正番有効桁数 ■ 10進モード 正番有効析数 ■ 10進モード	
6	OK キャンセル 説明 登録するフォント名を入力します。	

図 1.6.3 バーコードフォント

①登録するバーコードフォント名を設定します。
 ②ストリングフォントとして登録する、ファイルフォントとして登録する選択を行います。
 ③登録するバーコード種を選択します。
 ④バーコードの詳細を設定します。クリックすることにより、図1.6.4 UPC-A 詳細設定画面が表示されます。(この画面は、③で選択したバーコード種に依存します)
 ⑤装飾フォント同様に連番機能を指定します
 ⑥、⑦については、補足説明2をご覧ください。

[補足説明1]

「柵と説呀」」 ストリングフォントとファイルフォントの違いは、バーコードデータの指定方法にありま す。ストリングフォントの場合、バーコードデータは直接ストリングフォントを利用するア プリケーションの書類上に入力してください。

例) 491234512345

下線部のフォント種をストリングフォントにしてください。 ファイルフォントの場合、バーコードデータは別途作成したデータファイルに記述し、ファ イルフォントを利用するアプリケーションの書類上にはそのデータファイルの絶対パス名 を入力してださい。

例) <u>C:¥aaa¥bar.dat</u>

バーコードデータを記述した 「bar. dat」というデータファイルをテキスト形式で作成し、 下線部のフォント種をファイルフォントにして、C ドライブの aaa フォルダに入れてくださ い。



図 1.6.4 UPC-A 詳細設定画面

図 1.6.3 の③「バーコード種」で選択したバーコード、2 次元コードに対応した詳細設定ダイ アログが表示されます。以下に登録可能なバーコード、2 次元コードの種類を示します。

- バーコード
- : UPC-A、UPC-E、JAN-8/EAN-8、JAN-13/EAN-13、CODE39、CODE93、 CODE128 (128A、128B、128C)、GS1-128 (UCC/EAN128)、ITF、 CODABAR (NW-7)、カスタマバーコード、合成シンボル : QR コード(モデル1)、QR コード(モデル2)、QR コード(マイクロ QR)、PDF417 MAXI コード、データマトリックス(ECC200)、マイクロ PDF 2次元コード
- ※機種により対応しているバーコード、2次元コードが異なります。詳細は、ラパンシリーズ プログラミングガイドをご覧ください。

[補足説明2]

連番設定

図 1.6.2. ⑫、図 1.6.3. ⑤の連番設定における各項目の内容を以下に示します。

有効・無効: 連番設定を有効にするか無効にするか選択します。無効にするときは
図1.6.2.③の装飾情報設定が有効になっている必要があります。16 進モード・10 進モード: 連番の対象を 16 進数とみなすか 10 進数とみなすか設定します。同一発行枚数: 何枚発行する度に連番させるか設定します。増減値: 連番毎の加算値または減算値を設定します。連番有効桁数: 連番させる桁数を設定します。下位無効桁数: 連番させる最小桁以下の桁数を設定します。

例)モード:16進モード 同一発行枚数:2 増減値:5 連番有効桁数:2 下位無効桁数:3
 印字データの初期値:00F8001とした場合
 連番有効桁は図 1.6.5に示すようになります。



連番動作は図1.6.6に示すようになります。



<u>図1.6.6 連番動作</u>

ここでは、プリンタドライバ設定情報の保存おこないます。



図 1.7.3.1 設定情報の読み出し・保存画面

①保存を行う設定情報ファイル名を入力します。
 ②保存を行うフォルダの参照を行います。
 ③指定したファイル名で設定情報を保存します。
 ④読み出しを行う設定情報ファイル名を入力します。
 ⑤読み出しを行うフォルダの参照を行います。
 ⑥指定したファイル名で設定情報ファイルの読み出しを行います。

1.8. TrueType フォント

「TrueType フォント名」にはプリンタに内蔵している TrueType フォントが表示されます。

🖶 SATO PT408e 印刷設定	È		x
バージョン情報	用紙	動作モード	デバイスの設定
		נ	Indergpe 98.91
CG Times			
CG Triumvirate			
		言羊糸田言父	定
ここにマウスカーソルのある	入力項目について	の説明が表示されます	t <u>.</u>
		UK 7	

図 1.8.1.TrueType フォント画面

※プリンタ内蔵の TrueType フォントがコンピュータ側にもインストールされている必要があります。 2 種の TrueType フォント「CG Times」および「CG Triumvirate」は、プリンタドライバ のインストール時にコンピュータにインストールされます。 図 1.8.1.「TrueType フォント名」に表示されているフォントを選択し、「詳細設定」ボタンをクリックすることにより、図 1.8.2.「TrueType フォント詳細設定」画面が表示されます。ここでは選択した TrueType フォントに対して以下の設定をおこなうことができます。

	TrueTypeフォント詳細設定
 (1) 	登録フォント名 CG Times フォント種別 ● <u>レジデアントフォントコマンド</u> ● ビットイメージコマンド
2	連番設定 ② 有効 ③ 無効 ④ 16進モード ④ 10進モード 〇 10
	説明 ここにマウスカーソルのある 入力項目についての説明が表示されます。

図 1.8.2. TrueType フォント詳細設定画面

- レジデントフォントコマンドとして出力するのかビットイメージコマンドとして出力するのかを指 定します。
- ②選択した TrueType フォントに連番機能を設定することができます。この機能は「クリエイトフォント」タブにおける「装飾フォント」の「連番設定」機能と同様です。
 - 「フォント種別」において「ビットイメージコマンド」を指定した場合には連番設定項目はマスク 表示され設定不可になります。

1.9. サトー専用ポートの追加設定手順

「印刷先のポート」に「サトー専用ポート」を選択すると、各ポートに対して詳細な設定が可能 となります。以下にサトー専用ポートの追加手順と各ポートの設定手順を示します。

1.9.1. サトー専用ポートの追加手順

図 1.9.1.1 に「ポート」画面を示します。

r	🖶 SATO PT40	08eのプロパティ		X
	全般共有	ポート 詳細設定	: 色の管理 セキュリティ ブリンタ	
	🥪 s	SATO PT408e		
	印刷するボー ドキュメントは 印刷されます	-ト(₽) 、チェック ボックスがオン 。	になっているボートのうち、最初に利。	用可能なもので
(1)「ポートの追加(<u>T</u>)…」をクリックして ください。図 1.9.1.2 に示すダイアログ が表示されます。	ポート COM4: FILE: V PT CO. USB004 IP_1282 SATO ポートの V双方向切. プリンタブ	説明 シリアル ポート ファイルへ出力 SATO PT200e/P 4 USB の仮想プリン 2 標準の TCP/P オ SATO TR COM SATO TR COM SATO TR COM SATO SE USE い が SATO TR COM SATO SE USE SATO TR COM SATO SE USE SATO SE USE SATO TR COM SATO SE USE SATO SE USE SE USE SATO SE USE SATO SE USE SE USE SATO SE USE SE USE SATO SE USE SE USE SATO SE USE S	プリンタ T408eSATO PT408e タポーSATO RT308R ペート ポートの削邩涂(D) ポート	 ⑦構成(C)
			OK +7	ンセル 適用(A)

図 1.9.1.1.「ポート」画面

(2)「SATO PT … Port Monitor」の中から、ご使用 になる接続先デバイスに対応したものを選択し「新 しいポ-トの種類(N)…」 ボタンをクリックしてください。 図 1.9.1.3~図 1.9.1.5 に示すように、追加する プリンタ ポート х ポートに対応したダイアログが表示されます。 利用可能なポートの種類(A): SATO PT200e/PT408e/PT412e COM Port Monitor SATO PT200e/PT408e/PT412e LAN Port Monitor SATO PT408e/PT412e USB Port Monitor SATO SR COM Port Monitor SATO SR LAN Port Monitor SATO SR LPT Port Monitor 接続先デバイスが COM ポートのとき選択してください。 ٠ 接続先デバイスがLANポートのとき選択してください。 ÷ 接続先デバイスが USB ポートのとき選択してください。 新しいポートの種類(N)... 新しいポート(P)... キャンセル 図 1.9.1.2. 「ポート追加」ダイアログ

注意事項

プチラパンならびに Windows x64版 では、PT408e/412eの USB PortMonitor はありません。

①シリアル (SATO PT COM) ポート (3) 接続先のボート名を設定してください。 (4) 出力するデ バイス名を選択してください。

図 1.9.1.3.「SATO COM ポートの追加」ダイアログ

②LAN (SATO PT LAN) ポート

(3) 接続先のポート名を設定 🔪				_
してください。	SATO LANポートモニ	ロタの追加	X	
(4) プリンタに設定されている / IP アドレスを入力してくだ	ポートモニタ名	[ポートを追加する	
さい。IP アドレス設定方法 に関しては、	LAN設定 IPアドレス	192.168.0.1	キャンセル	(5) プリンタに設定されてい るポート番号を 1~9999 で
「PT200e/PT408e/PT412e プリンタ設定ツール説明書」	ポート	1024		設定してください。
を参照してください。				

図 1.9.1.4.「SATO LAN ポートの追加」ダイアログ

※ポート名は、他機種で使用していないポート名を指定する必要があります。 同じポート名を使用した場合には、他機種のポートが選択される場合があります。

③USB (SATO PT USB) ポート 「USB インタフェースマニュアル」も参照してください。



図 1.9.1.5.「SATO USB ポートの追加」ダイアログ

※ポート名は、他機種で使用していないポート名を指定する必要があります。 同じポート名を使用した場合には、他機種のポートが選択される場合があります。

1.9.2. サトー専用ポート設定手順

図 1.9.2.1 に「ポート」画面を示します。



SATO COMポート	モニタの設定	(1)COM ポートを選択します。
-RS-232C設定-		(2)ボーレートを選択します ^{※)} 。
сомポー⊦	COM1	
ボーレート	19200	(3)パリティビットを選択します**)。
バリティ	NONE	※) (2)、(3)の設定値はプリンタ側の設定値と
データビット	8bit	等しくしてください。
ストップビット	1bit	(4) 選択されている COM ポートを自動で設定 します
	RS-232C 自動設定 ←	
	ОК <u></u> \$+утри	

①シリアル (SATO PT COM) ポート
 図 1.9.2.2 に「SATO COM ポートの設定」ダイアログを示します。

図 1.9.2.2. 「SATO COM ポートの設定」ダイアログ

②LAN (SATO PT LAN) ポート

図 1.9.2.3 に「SATO LAN ポートの設定」ダイアログを示します。

SATO LANポートモニタの設定	(1) ネットワークに接続されているプリンタの IP アドレス を入力してください。IP アドレス設定方法
LAN設定 IPアドレス 192.168.0.1 ポート 1024	に関しては、「PT200e/PT408e/PT412e プリ ンタ設定ツール説明書」を参照してくださ い。 (2) プリンタに設定されているポート番号を 1~9999 で設定してください。
接続チェック	
送受信リトライ間隔 100 ミリ秒(50~3000) 🔶	(4)送受信のリトライ間隔を設定します。
送受信リトライ間隔は通常変更する必要はありません。	
通信タイムアウト値 60 秒(1~3600) 🗲	(5)通信のタイムアウトを設定します。
タイムアウト値は、プリンタの(SocketTimeOut)と 同じ値を設定してください。	
ОК + +>тел	

図 1.9.2.3. 「SATO LAN ポートの設定」ダイアログ

③USB (SATO PT USB) ポート

「USB インタフェースマニュアル」も参照してください。 図 1.9.2.4 に「SATO USB ポートの設定」ダイアログを示します。



(c)

図 1.9.2.4. 「SATO USB ポートの設定」ダイアログ

2. インストーラ/アンインストーラ起動手順

<u>SATO ダウンロード・サイト</u>より、ラパン・プチラパンのプリンタドライバをダウロードした後(ダ ウンロードしたファイルが圧縮ファイルであった場合は解凍した後)、以下に示すファイルをダブルク リックしてください。インストーラ/アンインストーラが起動しますので、「2.3 プリンタドライバの インストール方法選択画面」へ進んでください。



ii) 32 ビット OS の場合



なお、アクセサリ CD をご使用になる場合は、以下手順(「2.1. プリンタメニュー画面」、「2.2. プリンタドライバ画面」) をご参照ください。

2.1. プリンタメニュー画面

lapin&Petit la PR 7//>87	DCS & Labeling Worldwide Ver.9.1.0.20
プリンタドライバ	
ユーティリティ	
マニュアル	
プリンタドライバ、ユーティリ い。	ティ、マニュアルから選択してくださ――
サポート・サービス	HELP 8489 終了 2

図 2.1 プリンタメニュー画面

「SATO アクセサリ CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットしてください。自動的^{※1} に図 2.1 に示す画 面が表示されますので、「プリンタドライバ」をクリックします。

※1 図 2.1の画面が自動的に表示されない場合は、アクセサリ CD-ROM 内の「AccInstall.exe」を ダブルクリックしてください。

2.2. プリンタドライバ画面



図 2.2 プリンタドライバ画面

「図 2.2 プリンタドライバ画面」の「MODEL」で「ラパンシリーズ」を選択し、

「インストール」をクリックすると、「3. インストール手順」 「アンインストール」をクリックすると、「4. アンインストール手順」

に進みます。

2.3. プリンタドライバのインストール方法選択画面

ラパン・プチラパン シリーズ インストール	×
「ソフトウェア使用許諾契約書】 株式会社サトー(以下サトーという)のソフトウェア製品である Windows プリンタドライバソフトを含むソフトウェア(以下ソフトウェア 製品という)を使用されたお客様は、ソフトウェア(以下リントウェア 製品としいうを使用されたお客様は、ソフトウェア製品に関し次のとお り契約します。ソフトウェア製品を使用するために本ソフトウェア製 品をインストールした時点でお客様は本契約書の諸条件を承諾した ものといたします。本契約書以外に別途書面による契約または合意	© インストール © アンインストール
がある場合は、その書面の諸条件の内容が優先することといたします。 【ご使用条件】サトープリンタをご使用になる目的でおいてのみ、本 ソフトウェアをご使用いただけます。本契約書に同意いただけた場 合には、「次へ」をクリックしてください。同意いただけない場合には、 「キャンセル」をクリックし、終了してください。	
++>t/	——————————————————————————————————————

図2.3 プリンタドライバのインストール方法選択画面

「2.2 プリンタドライバ画面」で MODEL の「ラパンシリーズ」をダブルクリックすることにより、 本画面が表示されます。

- 「次へ」 「インストール」選択時は、「3. インストール手順」へ進みます。
- 「アンインストール」選択時は、「4. アンインストール手順」へ進みます。 「キャンセル」 処理を中止し、本画面を閉じます。

3. インストール手順

3.1. プリンタドライバ インストール画面

♥ Windows7用プリンタドライバのインストールを行います。	x
プリンタの選択 SATO PT200e SATO PT408e SATO PT412e	
0% 10	0%
プリンタの名称 SATO PT408e	

図 3.1.1 プリンタドライバ インストール画面

「プリンタの選択」 でインストールするプリンタを選択し、「プリンタの名称」 にプリンタ名称を入 カしてください。「次へ」をクリックするとインストール処理を開始します。

「次へ」をクリックすると、Windows XP/Server2003/Vista/Server2008 では「図 3.1.2 セキュリティ警告画面」が表示されますので、「このドライバソフトウェアをインストールします(I)」を選択してください。(OS によって表示されるメッセージ内容が異なります。インストール継続を選択してください。)

プリンタを選択した時点で「プリンタの名称」に選択したプリンタの名称がコピー表示されます。 本画面での他の機能については以下の通りです。

「特殊設定」

インストールの条件を指定します。詳細は「3.5 特殊設定画面」を参照してください。 「バージョン表示」

タイトルバー上でマウスを右クリックしてバージョンを表示することができます。

※ 「次へ」をクリックするとインストール処理を開始しますが、Vista の場合 0S の動作状況 により、「3.2 接続先ポート指定画面」への移行に時間がかかる場合があります。



図 3.1.2 セキュリティ警告画面

3.2. 接続先ポート選択画面

接続先ポート指定	接続先ポート指定
プリンタに接続されているインタフェースを選択してください。	プリンタに接続されているインタフェースを選択してください。
◎ RS-2320インタフェース	◎ RS-2320インタフェース
○ IEEE1284インタフェース	C IEEE1284インタフェース
○ LAN/無線LANインタフェース	〇 LAN/無線LANインタフェース
○ USBインタフェース	○ USBインタフェース
展 る 次へ	展 3 次へ

図 3.2.1 PT408e/PT412e 接続先ポート指定画面 図 3.2.2 PT208e 接続先ポート指定画面

プリンタに接続されているインタフェースを選択し、「次へ」をクリックすると

- 「RS-232C インタフェース」選択の場合
 「LAN/無線 LAN インタフェース」選択の場合
 「USB インタフェース」選択の場合
 「3. 3. 1 シリアルポート選択画面」
 「3. 3. 3 SATO LAN ポート登録画面」
 「3. 3. 4 SATO USB ポート登録画面」

へ進みます。

「戻る」をクリックすると「3.1.1 プリンタドライバ インストール画面」へ戻ります。 ※64bit OS では、PT408e/412eの USB インタフェースは選択できません。

3.3. ポート選択画面

3.3.1. シリアルポート選択画面

シリアルポート選択	X
┌ポート選択	
● SATOボート(推測	煌)
○ 標準ポート	
<u>OK</u>	キャンセル
図 3.3.1 シリアルポ	ート選択画面

シリアルポートを「SATO ポート(推奨)」、「標準ポート」のいずれかを選択し、「OK」をクリックし ます。「SATO ポート(推奨)」を選択した場合は「3.3.2 SATO COM ポート登録画面」へ進みます。 「キャンセル」をクリックすると「3.1.1 プリンタドライバインストール画面」へ戻ります。

ここでは「SATO ポート(推奨)」を選択してください。

3.3.2. SATO COM ポート選択画面

SATO COMポート名	×
接続先のポート名(<u>E</u>):	ОК
出力デバイス名(<u>0</u>): COM1: ▼	<u>+</u> +yth

<u>図 3.3.2 SATO COM ポート登録画面</u>

「接続先のポート名」に登録する COM ポート名を入力して、「OK」をクリックしてください。「OK」 をクリック後、インストール処理を再開し、「3.4 インストールの終了画面」へ進みます。

「キャンセル」をクリックすると、「3.1.1 プリンタドライバインストール画面」へ戻ります。

3.3.3. SATO LAN ポート登録画面

SATO LANポートモ:	ニタの追加	×
ポートモニタ名	[ポートを追加する
LAN設定		キャンセル
IPアドレス	192.168.0.1	
ポート	1024	

図 3.3.3 SATO LAN ポート登録画面

印刷対象の「IP アドレス」、「ポート」を入力して、「ポートモニタ名」に登録する LAN ポート名を 入力してください。「OK」をクリックすると SATO LAN ポートを登録して、インストール処理を再開し、 「3.4 インストールの終了画面」へ進みます。

「キャンセル」をクリックすると、「3.1.1 プリンタドライバインストール画面」へ戻ります。

3.3.4. SATO USB ポート登録画面

SATO USB#°-h名	×
- アドバイス よじめにプリンタの電源を入れ、プリンタとUSBのケーブル接続を行って下さい。	
接続先のポート名(E):	ОК
7ሣン%名(<u>P</u>)፡	キャンセル
SATO PT408e	
5&ea588c7&0&1	•

<u>図 3.3.4 SATO USB ポート登録画面</u>

「接続先のポート名」に登録する USB ポート名を入力して、「OK」をクリックしてください。「OK」 をクリック後、インストール処理を再開し、「3.4 インストールの終了画面」へ進みます。 「キャンセル」をクリックすると、「3.1.1 プリンタドライバインストール画面」へ戻ります。

※64bit OS では、PT408e/412eの USB インタフェースは選択できません。

3.4. インストールの終了画面



図3.4インストールの終了画面

インストールの処理を終了すると、本画面が表示されます。「OK」をクリックして処理を終了させて ください。

3.5. 特殊設定画面

特殊設定	×
インストールするプリンタ数 1	[OK] キャンセル
□ 言語モニタをインストールしない	
説明 通常は、言語モニタをインストールします。 双方向を使用しない環境のみチェックボックスを0	NIEしてください。

図 3.5 特殊設定画面

「3.1.1 プリンタドライバ インストール画面」で「特殊設定」をクリックすると表示される画面です。

「インストールするプリンタ数」

インストールするプリンタ数を入力します。

指定範囲は1~100です。

初期値は1となっていますが、ここで複数のプリンタ数を指定すると、インストールされる プリンタ名は、

SAT0 PT408e_001、SAT0 PT408e_002、····

と、入力されたプリンタ名に、自動でシーケンス番号を付加して登録します。

「言語モニタをインストールしない」

通常は双方向通信を行なうため、チェックボックスをOFFのままとしてください。 双方向通信を使用しない環境の場合のみ、チェックボックスをONとしてください。 4. アンインストール手順

4.1. アンインストール画面



図 4.1 アンインストール ドライバ設定情報保存確認画面

アンインストール起動直後に図 4.1 が表示されます。既にドライバ設定情報を保存しているならば 「はい(Y)」をクリックしてください。ドライバ情報を保存していないならば「いいえ(N)」をクリッ クして、アンインストール作業を中止させてください。

ドライバ情報を保存せずにアンインストールを実行すると、ドライバ使用時に独自に追加した「用紙」や「クリエイトフォント」に関する設定情報も同時に削除されてしまいます。ドライバを再イン ストールした際に、これらの設定を復元するためには、ドライバ設定情報を保存しておく必要があり ます。

ドライバ情報の保存方法については「1.7.ユーティリティ」を参照してください。

4.2. アンインストール プリンタ選択画面

文 Windows7用プリンタドライバの削除を行	ういます。 📃 🔀
以下より削除対象のプリンタを選択してくださし SATO PT408e_0010 SATO PT408e_0009	○(非選択は全削除となります)
SATO PT408e 0008 SATO PT408e 0007 SATO PT408e 0006 SATO PT408e 0005 SATO PT408e 0005	T
0%	100%
++vu	——————————————————————————————————————

図 4.2 アンインストール プリンタ選択画面

表示されているプリンター覧より、アンインストールしたいプリンタを選択します(1 台も選択し ない場合は全プリンタがアンインストール対象となります)。

「次へ」をクリックするとアンインストール処理が開始されます。

「キャンセル」をクリックすると作業を中止します。

- 注1 インストール処理が途中で失敗した場合、アンインストールではなくプリンタプロパティ上 でプリンタ削除を行なった場合、インストールされたファイルがシステムフォルダに残った り、レジストリに情報が残ったままとなります。その場合、プリンター覧にプリンタ名が表 示されないことがありますが、「次へ」をクリックし、アンインストール処理を行なうことに よりインストールされたシステムファイルを削除することができます。
- 注2 複数のプリンタが表示された場合、全てのプリンタを削除しなければ、インストールされた プリンタドライバ関連のファイルは削除されません(その際はプリンタ名の削除のみとなり ます)。 プリンタドライバ関連のファイルは、対象となるプリンタ全てを削除した場合に、完全に削 除します。

4.3. アンインストール 終了画面



図 4.3 アンインストール終了画面

アンインストール処理が終了すると図 4.3 の画面が表示されますので、「はい(Y)」をクリックして Windows を再起動させてください。これでプリンタドライバのアンインストール作業は終了です。 「いいえ(N)」を選択した場合には、手動で Windows を再起動させてください。

5. 注意事項

5.1. インストール起動時のエラーメッセージ



図 5.1 起動エラーメッセージ

インストール起動時に、図 5.1 のメッセージが表示される場合があります。このメッセージは、既 に違うバージョンのドライバがインストールされている場合に表示されます。

アンインストール実施後に再度、インストールを行なってください。

- 注1 プリンタドライバのインストールでは、インストール先のシステムフォルダに、既に同名の ファイが存在する場合、上書きコピーを行なえません。従って、図 5.1のメッセージが表示 された場合は、必ずアンインストール処理を行なってください。
- 注2 インストールが途中で失敗した場合、アンインストールを行なわずにプリンタを削除した場合に、システムフォルダにプリンタドライバ関連のファイルが残ってしまい、図 5.1 のメッセージが表示される場合があります。その際はアンインストールを実施後、再度インストールを行なってください。

(そのようなケースの場合、アンインストール画面にプリンタ名が表示されない場合があり ます。「4.2 アンインストール プリンタ選択画面」注1を参照してください。) 5.2. アンインストール時のポート共有メッセージ



図 5.2.1 ポート共有メッセージ

アンインストールするプリンタの接続ポートを、他のプリンタでも使用している場合、「図 5.2.1 ポート共有メッセージ」が表示されます。このメッセージが表示された場合は「図 5.2.2 ポートモニ タの画面」を開き、ポートの共有を外してからアンインストールを行なってください。

全般 共有 ボート 詳細設定 色の管理 セキュリティ バージョン情報	
SATO SR408	
印刷するポート(P) ドキュメントは、チェック ボックスがオンになっているポートのうち、最初に利用可能なもので 印刷されます。	例では、PT408eの COM
ポート 説明 プリンタ ヘ	ポートを SR408 が共
SR LPT SATO SR LPT SR LA SATO SR LAN SATO <u>SATO SR COM</u>	有していますので、 SP408 プロンタドラ
✓ SATO SATO PT200e/PT408e SATO SR408 SATO SATO MT COM SATO TR400e SATO 1 SATO MR110w COM SATO MR110w VDCD	A パイジョン フィンシャーク イバから、この画面を 開き、違うポートを選 択させます。
 	
OK キャンセル 適用(A)	

図 5.2.2 ポートモニタの画面